

第 28 回放送番組審議機関 議事概要

■開催年月日：平成 31 年 1 月 23 日（水）

■開催場所：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 会議室

■Dlife 放送番組審議機関審議委員（平成 31 年 1 月 23 日現在）

北村みどり（三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長）

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） * 審議委員長

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表） * 副審議委員長

* あいうえお順、敬称略

■出席した委員（敬称略）：

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） * 審議委員長

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表） * 副審議委員長

* あいうえお順、敬称略

■議題：

- ・開会の辞 審議委員長より
- ・視聴者からの問い合わせ状況報告（平成 30 年 10 月～12 月分）
- ・平成 30 年 12～平成 31 年 1 月の編成プランについて
- ・番組審議（作品紹介とディスカッション、プロモーションの紹介）

< 審査番組 >

- ① 「グッド・ドクター 名医の条件」 シーズン 1 日本語吹替版（第 1 話）
- ② 「ER レトロスペクティブ」 日本語吹替版
- ③ 閉会の辞 審議委員長より

■議事概要

齋藤審議委員長による開会の辞に続き、以下の議題が進行した。

○平成30年10月～12月までに、カスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況について、視聴者からの問い合わせや要望、また再放送の要望が高かった番組を報告し、確認された。

○12月と1月の編成について、以下のポイントについて、番組宣伝映像を交えながら説明を行い、確認された。

1. バラエティ番組では、12月に、毎年恒例となった料理番組のクリスマス特集を“メリークリスマス！クッキング・スペシャル”と題し、放送した。

また、1月に人気の“ベイキング”番組『ブリティッシュ ベイクオフ』の続シーズンの放送も開始した。

2. キッズに向けては、12月から1月にかけて、冬休みに向けたアニメーションの編成を充実させた。

12月21日に公開となったディズニー・アニメーション最新映画『シュガー・ラッシュ・オンライン』の公開記念として、前作『シュガー・ラッシュ』を特別放送し、DlifeアプリとGYAO!による初の映画の見逃し配信も実施した。

また、『スター・ウォーズ』のテレビ最新作『スター・ウォーズ レジスタンス／スカウト』を、ディズニーXDと同時に日本初放送し、更に人気ディズニー・アニメーションをラインアップした特別編成“ディズニータイムの冬休み！”も放送した。

3. 海外ドラマファンに対しては、年末年始に毎年恒例となった人気ドラマを一挙に放送する“新春！ドラまつり”を特別編成し、1月には、新シリーズ『グッド・ドクター 名医の条件』シーズン1と人気シリーズ『CSI: マイアミ』のファイナルシーズンの放送を開始した。

また、恒常的に人気の高い『ER 緊急救命室』のファイナルシーズン最終話に向け、特別番組『ER レトロスペクティブ』を含む、特別編成“さよなら ER 緊急救命室 最後の2日間”でフィナーレを盛り上げた。

○委員からは、事前視聴された番組に対し、それぞれ以下のような意見や感想が寄せられた。

— 『グッド・ドクター 名医の条件』第1話について、「多様性」を取り入れた設定がユニークであり、日本での障害者の受け入れの実情を想起させる内容である。

韓国ドラマのリメイクであり、日本でもリメイクされたドラマのアメリカ版であることも興味深い。

また、主演のフレディ・ハイモアの好演に見応えがあり、字幕版で俳優本人のセリフでも視聴してみたい番組である、という高評価が寄せられた。

一方で、手術シーンのリアルな描写にドキッとさせる要素があった、という感想が一部の審議委員から寄せられた。

ー 『ER レトロスペクティブ』について、『ER 緊急救命室』を全話鑑賞はしていないが、そのクオリティの高さと役者の役作りに対する思い入れや、当時では画期的であったステディカムを用いた長回しの撮影手法について改めて関心を覚え、今一度全話を視聴したくなったという感想が、ほぼ全員の審議委員から寄せられた。

一方で、もう少し医学的専門家の見地などから深く掘り下げた内容を望む感想も一部の審議委員から寄せられた。

○最後に齋藤審議委員長による閉会の辞が述べられ、閉会となった。

以上